

グローバルモビリティサービス
「世界の貧困層を救う FinTech サービス」が
2019年度グッドデザイン・ベスト100を受賞

Global Mobility Service 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員/CEO:中島 徳至 以下「GMS」）は、GMSの「世界の貧困層を救う FinTech サービス」がビジネスモデルとして2019年度グッドデザイン・ベスト100を受賞いたしましたので、お知らせいたします。



今年度の応募総数 4,772 件の中からグッドデザイン賞 1,420 件が選ばれ、その中でも特に優れた 100 件に贈られる 2019 年度グッドデザイン・ベスト 100 の受賞となりました。世界で 17 億人にも上る金融サービスへアクセスできない人々へ活躍する機会を創出する GMS のビジネスモデルは、IoT を活用した FinTech サービスにより、多くの人が豊かな生活を手に入れることができる未来を描いている点など、SDGs の達成に貢献するソーシャルデザイン性が審査員から高く評価されました。

GMS は、日本発の金融包摂型 FinTech のグローバルベンチャーとして、真面目に働く人が正しく評価される仕組みを創造すべく、「モビリティサービスの提供を通じ、多くの人を幸せにする。」を理念に掲げ活動しております。SDGs の中でも最重要課題とされる「貧困」などの社会課題を解決する中に経済合理性を創出し、真の意味で「サステイナブル」なビジネスモデルを日本及び ASEAN 各国でより一層推進してまいります。

これからの GMS の取り組みに、どうぞご期待ください。



※プレスリリースに掲載されている内容、資本関連、サービス、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

Global Mobility Service 株式会社 担当：大久保、深田

電話：03-6264-3113

FAX：03-6264-3322

E-mail: press@global-mobility-service.com

URL: <http://www.global-mobility-service.com/>

■Global Mobility Service 株式会社の概要

GMS は、独自開発の自動車の遠隔起動制御を可能にする IoT デバイス「MCCS^{*1}」とモビリティサービスプラットフォーム「MSPF^{*2}」を活用した FinTech サービスモデルを構築し、日本国内および ASEAN 各国市場に提供しています。2019 年 3 月には経団連へ入会し、Society5.0 for SDGs と親和性の高いビジネスモデルとして注目され、また、代表の中島は経済産業省の「SDGs 経営/ESG 投資研究会」の委員に選出され、「SDGs 経営ガイド」の発行に寄与するなど、SDGs 達成に向けたモデルケース事業として高く評価いただいております。

*1 Mobility-Cloud Connecting System の略称で、自動車の位置情報を特定すると共に、安全に自動車のエンジン遠隔起動制御を行い、センシングを可能にするシステムです。

*2 Mobility Service Platform の略称で、モビリティを対象とした管理・制御・データ分析などを行い、クラウド上で Open API を通じた外部システムとの連携を可能にするプラットフォームシステムです。

会 社 名	Global Mobility Service 株式会社
代 表 者	代表取締役 社長執行役員／CEO 中島 徳至
所 在 地	東京都港区芝大門1丁目12番16号 住友芝大門ビル2号館 4階
事 業 内 容	モビリティサービスプラットフォームの提供 クラウド上に蓄積したビッグデータの二次活用サービス
設 立 日	2013年11月25日